

会 議 録

会議の名称	第1回飯塚市男女共同参画推進委員会プラン策定専門部会
開催日時	令和2年9月25日（金）13：30～15：00
開催場所	飯塚市役所本庁 教育委員会会議室
出席委員	吉柳順一委員、妻鳥幸子委員、四郎丸治委員、藤井節子委員、真鍋和子委員、奥野美代子委員、松岡亜希委員
欠席委員	なし
事務局職員	男女共同参画推進課長、企画担当主査、事業係長
会議支援	NPO 法人 福岡ジェンダー研究所
会議内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 【議題】</p> <p>(1)女性の労働状況に関する事業所調査について <資料3・4にて事務局より説明></p> <p>Q：質問、意見はないか。</p> <p>Q：調査票を配布する事業所は前回調査をした事業所と同一か。また、選ばれた事業所のみ配布されるのか。</p> <p>A:想定しているのが、飯塚商工会議所や飯塚市商工会、飯塚医師会等にご協力をいただき飯塚市内1,000事業所について調査を行いたい。前回と同一かどうかはわからない。</p> <p>Q:事業所調査は、継続性が必要だということで、調査の設問はほぼ変わっていない。15ページ「ワーク・ライフ・バランスを知っていますか」という設問で回答の選択肢を「知っている・知らない」から「知っていた・知らなかった」という過去形に変えたということだが、前回のままでいいのではないか。</p> <p>A:調査票の中にワーク・ライフ・バランスの意味について説明書きがあり、すぐその下に「意味を知っていますか」という設問になっていたため、回答を誘導するという観点から過去形に変更した。</p> <p>Q:調査する側として、統計として有効であれば構わないが、前回のままでいいと感じた。</p> <p>A:検討して次回回答する。</p> <p>(2)男女共同参画に関する市民意識調査について <資料1・2にてテーマごとに説明></p> <p>①テーマ「あなた自身について」</p>

Q:意見、質問はないか。

Q:14 ページ今回は年収についても回答するようになっているが、女性で配偶者と子どもがいて自分自身も働いている場合、本人の年収だけを尋ねても家族がどういう状況かわからないのではないか。

A:今回の調査では、シングル女性の貧困の現状把握に絞るということで回答者個人の年収を尋ねている。問の 26 で配偶関係も聞いており、今後様々な施策に結び付ければと考えている。

Q:母子家庭についてはどうか。

A:母子家庭についてもひとり親家庭ということで何らかの子育て支援があると思う。そこも将来子どもが大きくなればシングル女性となり、継続的に調査をすることで今後施策に結び付けたい。

福岡ジェンダー研究所：問の 26 で配偶関係も尋ねており、シングル女性の貧困については、「未婚」「年収」のクロス集計で見えていくことができる。ひとり親家庭については、飯塚市も子ども子育て計画を策定していると思うので、把握ができていると考えている。シングル女性に焦点を当てた調査を見たことがないので、貴重な資料になると思う。

Q:性別を尋ねるのに工夫をしていると思うが、性自認についてももう少し説明してほしい。

A:その他という選択肢を設けるかということも検討した。男性と女性の置かれている立場を知るというジェンダー統計の基本から、その違いを知るためにも自分の姓をどのように認識しているかという自己意識の概念に基づきどちらかを選択してもらい、回答をいただいた結果をすべて活かしたい

②テーマ「家庭生活や子どもの育て方について」

Q:意見、質問はないか。

O:設問 2「男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる方がよい」という選択肢を削除したとのことだが、前回の調査では、この項目があることにより、女性参画の視点がないということが明らかになったと思うので、残した方がよいと思う。

O:社会の根底には、「男らしくしろ、女らしくしろ」というのが感覚的に浸透していてそれが基盤にあるような気がするので、統計的に差がなくてもそういう意識を持たないようにしようというのを伝えるだけでも効果はあると思う。

A: 検討して次回回答する。

福岡ジェンダー研究所：選択肢を復活させてもよいと思っているが、削除した方がよいとアドバイスしたのは、「ウ：男の子も女の子も職業人として経済的に自立できるように育てた方がよい」「エ：男の子も女の子も炊事、掃除、洗濯などの仕方を見につけさせる方がよい」は男は仕

事、女は家庭のような育て方に賛成するかということを探っている。この項目は福岡県の調査でも探っていて、大体どこも聞いているが、皆さんウもエも大賛成、特に女性の経済的な自立に関しては、ほとんどの方が賛成と答える。にもかかわらず「男は男らしく、女は女らしく」にも結構皆さん賛成される。そうすると何を持って「男らしく」なのか「女らしく」なのか分析の時に迷いが生じる。そこで曖昧な項目として削除してもいいのではないかというのが案だったが、この項目を選択肢として入れるのであれば女は自立と言っておきながら女らしさを求めると圧迫感のようなものも見えるのかなと話を聞いて感じてしたが皆さんどう考えられるか。

O: 経済的というのは目に見えるが、情的なもの「優しくしなさい」など形に見えない要求が潜在的にあるのではないかと思う。アンケートに答えるのと同時に啓発するという意味もあると思うので、これを読んだ人が「男らしい・女らしい」とは言うてはいけないと思ってくれたらそれも効果かなと思う。

O: 大まかな感情や動向は分かるのでこの選択肢を残してもいいんじゃないかと思う。

③テーマ「地域活動について」

Q: 意見、質問はないか。

Q: 問5「202030」の記述を削除したとのことだが、残念ながら目標は達成出来なかったけど、政府が202030の目標を掲げて取り組んだことさえ分からなくなってしまう。現実目標達成が先送りになったが、目標を掲げて取り組んだという事実は必要だと思う。

A: 前回調査の文言を変えて残す方向で検討する。

O: 防災についての問も含めて、防災の女性の参画が避難所の運営に係わることに重点を置いている気がする。日頃の防災、災害震災対策も企画運営の段階から女性を参画させるべきだということを避難所運営と併せて言うべきだと思う。

A: 検討して次回回答する。

④テーマ「政治分野における男女共同参画について」

Q: 意見、質問はないか。

(なし)

⑤テーマ「就労について」

Q: 意見、質問はないか。

Q: 職業を持つことを中断するというのは、一旦辞める、退職することか。辞めるという方が分かりやすいか。

A: 下の職業を持たないにつられてこういう表現になったが、離職という表現が分かりやすいと思うので、次回案を提案させていただきたい。

	<p>⑥テーマ「人権に関すること」 Q:意見、質問はないか。 (なし)</p> <p>⑦リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康・権利） について Q:意見、質問はないか。 (なし)</p> <p>⑧テーマ「男女の平等観について」 Q:意見、質問はないか。 (なし)</p> <p>⑨テーマ「その他男女共同参画に関することについて」 Q:意見、質問はないか。 (なし)</p> <p>全体を通して改めて質問等があれば10月13日（火）までに事務局に連絡してほしい。</p> <p>(3)その他 ・第2回プラン策定専門部会を10月23日（金）13時30分から飯塚市男女共同参画推進センターサンクスで開催予定。 ・11月13日「日本女性会議2020 あいち刈谷」のオンライン視聴会の出欠について、9月30日までに事務局に連絡をお願いしたい。</p>
会議資料	<p><当日配布> 1. 次第 <事前配布> 資料1 男女共同参画に関する市民意識調査（案） 資料2 男女共同参画に関する市民意識調査比較表 資料3 飯塚市女性の労働状況に関する事業所調査（案） 資料4 飯塚市女性の労働状況に関する事業所調査比較表</p>
公開・非公開の別	<p>① 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者1名)</p>
その他	